

感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



**春の能楽鑑賞会(観世流)**  
【2017.4.16/能楽堂】

「茶壺」詳しい話は知らなかったけれど二人で同じ舞を舞うのが「二人静」に通じるところがあって、とても面白い構成でした。(新潟県外/30代/女性)

平家物語の二曲はとてもよかったです。二人静の菜摘女の面が非常に美しく見えました。笛と鼓に耳を澄ませて目を閉じると静御前が舞っている姿が映りました。笛の音色が一層悲しみを誘うようでした。(新潟市/60代/男性)



**第101回新潟定期演奏会/東京交響楽団**  
【2017.4.23/コンサートホール】

U25で入れてとてもありがたかった。若者向けの席をもっと増やして欲しい。(新潟市/10代/男性)

公演に来る度に『惑星』を生で聞きたいとアンケートに毎回書いておりました。今回、中学生の時から夢が叶ったので大満足です。また聞きたいです!(新潟市外/30代/女性)

素晴らしい迫力でした。コーラスも美しい。(新潟市/50代/女性)



**りゅーとぴあプロデュース『エレクトラ』**  
【2017.4.25~26/劇場】

ギリシャ悲劇、圧巻でした。不条理ではあるけれど普遍的な物語にすっかり惹きこまれました。音楽もすばらしかったです。神々とそして人間の愛に万歳!(新潟市/40代/女性)

一幕の母娘のやりとりの場面、こんなに緊迫した場面はめったに見られません。あの白石さんと互角にやりあう高畑さん、期待以上でした。将来が楽しみです。(新潟市/50代/女性)



**Noism1新作『Liebestod—愛の死』/レパトリー『Painted Desert』**  
【2017.5.26~28/劇場】

神奈川、さいたま、兵庫と様々な場所でNoismを見ましたが、やっぱりりゅーとぴあでみたいと今日心から思いました。客席の集中度がやはり1番ですね。劇場もスタッフも皆でNoismの公演を創り上げる感じがします。(兵庫県/20代/女性)

初めての鑑賞にて心より魂が震えました。生き様をまた別の角度でリアルに受け止めていけそうと感じます。また来たいです。(新潟市/40代/女性)

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

プレゼント①

抽選で  
ペア2組  
4名様



【公演日】  
10月9日(月・祝) 14:00  
【会場】  
能楽堂

りゅーとぴあ発 物語の女たちシリーズ 第12弾  
佐久間良子『大石内蔵助の妻 りく』

プレゼント②

抽選で  
ペア2組  
4名様



【公演日】  
10月15日(日) 14:00  
【会場】  
コンサートホール

全国共同制作プロジェクト  
プッチーニ:歌劇『トスカ』

プレゼント③

抽選で  
ペア2組  
4名様



【公演日】  
11月1日(木) 18:30  
【会場】  
コンサートホール

東京交響楽団名曲コンサート  
りゅーとぴあ特割コンサート

応募方法:ご希望の商品名(①「りく」チケット、②「トスカ」チケット、③「特割コンサート」チケット)、(1)〒住所、(2)氏名、(3)年齢、(4)電話番号、(5)本誌を入手した場所、(6)本誌へのご意見・感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.49プレゼント係」 present@ryutopia.or.jp

応募者の中から抽選し、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。2017年8月31日(木)必着

【編集後記】

表紙の写真のとおり、りゅーとぴあ周辺の緑はとても美しく、出勤時にいつも癒されています。夏になると空中庭園の水場で子どもたちが裸足で楽しそうに遊んでいます。今年の夏はりゅーとぴあは休館していますが、県民会館・音楽文化会館の公演にお越しの際は木陰を散策してみてください。川風も感じられ、気持ちのよい時間を過ごせますよ。(B)

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館の他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリンピア日本海、ほんぼーと、新潟市美術館、新潟美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、上越文化会館、魚沼市小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など「りゅーとぴあマガジン」に関するお問合せは事業企画部 広報営業課 TEL.025-224-5615 まで 次号vol.50は2017年10月1日発行予定です。

お問合せ ※7/5(木)~9(日)はりゅーとぴあ全館停電のため休業します。

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (休館日を除く 11:00~19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (休館日を除く 11:00~19:00)
- 施設利用お問合せ TEL.025-224-5621 (休館日を除く 9:30~18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設運営部 TEL.025-224-5611
- 事業企画部 TEL.025-224-7000
- 音楽文化会館 TEL.025-224-5811
- 県民会館 TEL.025-228-4481

# RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2017 Summer vol.49 | Life with Performing Arts



わかちあう、  
感動

SPOTLIGHT Interview  
Noismのカタチ  
Ryutopia Navigation  
オルガンの巨匠たち  
ぶらりFURUMACHI  
感動の余韻  
読者プレゼント

りゅーとぴあカレンダー 2017 Summer



# 自然と夜明けの 讃歌としての 「トスカ」

国際的に高い評価を受ける映画監督・河瀬直美が初めて手掛けるオペラは、ブッチーニの最高傑作「トスカ」。1800年のローマで一日の悲劇が、古代を想起させる架空の時代を舞台にした愛と信仰の物語として生まれ変わる。

©LESLIE KEE

## 時代や地域を超越した物語の力

劇場映画デビュー作『萌の朱雀』(97年)が、カンヌ国際映画祭で史上最年少の新人監督賞を受賞して以来、国内外で大きな注目を浴びてきた河瀬直美。静謐な映像美と自然体の演出で知られる河瀬が初めて舞台演出を手掛けるオペラは、ブッチーニの名作の中でも円熟期の最高傑作と名高い『トスカ』だ。「これまでオペラ鑑賞はほとんどない」と謙遜しつつ「繰り返し演じられる『トスカ』の物語の力には、文楽に近いものがある」と語る河瀬には、既に舞台上で表すべきことが明晰に見えているようだった。

『トスカ』がまず、何百年も前の物語であるということに興味を抱きました。作品の世界観というよりは、時代を超えて何度も繰り返し上演されている表現であるということに興味を持ったのです。日本の文楽に相当するのではないかともしましたし、今とは少し違う感覚で人類が生きていた時代の話だと感じました。信仰ということに関して、人間がもっと身近な感覚を抱いていた時代で、心中にしても自殺にしても、当時はもっと生きることの延長にある感覚があったのではないかと。今の感覚では語れないけれど、今の人たちに見ていただきたいので、時代や場所をはっきりと特定しないことにしました。イタリアにしてみてもそれ以上のことが想像できない。その上で、『トスカ』の気配や空気感は壊さないようにしていると思っています」

## 信仰とは人類に普遍的なもの

歌姫トスカのキャラクターには「信心深く神の存在を疑わない女性」という抜きがたい特徴がある。これに関しても、ごく自然な演出のアイデアが浮かんだと語る。

「人類の根源にあるのは信仰です。もっと原始的な時代には、人間は自然の脅威を目のあたりにして生きてきましたから、そういうところで信仰も自然発生的に生まれてきたし、信仰心は世界中どの国にもあったと思うんです。原始的な信仰は自然信仰であり、その時代にはシャーマンと呼ばれる人たちがいて、自然の声を聴けたのかも知れないし、それを“神の声”と呼んでいたのかも知れない。私のルーツが奄美大島なので、自然信仰のルーツが残っているのを見ました。画家のカヴァラドッシはシャーマンという設定です。彼は信仰を通してもう一つの世界があることを知っているがゆえに、みずからの運命を受け入れられる存在なんです」

トスカを手籠めにしようとする、いわゆる“悪代官”スカルピアも、河瀬にとっては100%の悪人ではないという。

「その時代に生きたその立場にある人間として、言うべきことを言い、やるべきことをやった人。そういう人間は欲望がものすごく強いから、何でも自分のものにしようとするんだけど、最後は女の手によって殺されてしまう。最大の悲劇ですよ。その悲劇に対してトスカが行う信仰

の形は、すごく美しい。スカルピアを殺した後の祈りは、もしかしたら罪は憎んでいるけど人は憎んでいないということなのではないかと思っています。トスカは大いなるものに抱かれる感覚をもっていた女性であり、最後はその大いなるものに抱かれて、また違う世界に旅立っていくという終わりにしたいです。自らの死という悲劇ではなく、太陽の中に別世界があり、信仰によって別の世界で生き直そうとする…そういうエンディングを考えています」

舞台美術は、NYを拠点に活躍する気鋭の建築家・重松象平氏が担当。既に多くのプランが進行しつつある。

「スカイプやラインなどでずっと打ち合わせをしています。重松さんは映画監督志望だったらしいのですが、私のほうはずっと建築家になりたかった。お互いバスケットボール部だったという共通点もあり、似た感性があるんです。重松さんが設計する三方向でそれぞれ異なった表情を見せるオブジェを置き、そこに私が作った映像を立体的な背景として使って舞台美術を完成させていく予定です」

「トスカ」は希望の物語であり、どんな暗い夜にも必ず夜明けがある…という天体現象を、希望のあるエンディングにつなげていくという。イタリアオペラというジャンルを超えた、大きな愛の物語を目撃することになりそうだ。

取材・文:小田島久恵(音楽ライター)

## 河瀬直美 Kawase Naomi

映画作家。生まれ育った奈良で映画を創り続ける。1997年劇場映画デビュー作『萌の朱雀』で、カンヌ国際映画祭カメラドール(新人監督賞)を史上最年少受賞。2007年『殞の森』で、審査員特別大賞グランプリを受賞。昨年は短編部門、シネフォンタシオン部門の審査委員長を務める。映画監督の他、CM演出、エッセイ執筆などジャンルにこだわらず表現活動続け、故郷の奈良において「なら国際映画祭」をオーガナイズしながら次世代の育成にも力を入れている。最新作『光』が第70回カンヌ国際映画祭で「エキュメンカル審査員賞」受賞。

## Noism のカタチ



Noismメンバーは数多くの床材に向き合い、試行錯誤を重ねて踊りこなしてきた。「踊りやすいのはいつも触れているスタジオのリノリウムですが、それを舞台に持っていったら、なにか違うような気がすることもあるんです。きっと、私の感覚の問題なのでしょうね」と井関は微笑む。最近では熱湯での足湯が足のコンディションを整えるために欠かせないのだとか。

©篠山紀信

「床は舞台空間を構成する大切な要素のひとつ。クリエイションのわりと初期段階でどんなものにするか決めていきます」と金森。「色は悩むこともあります。メンバーに戸惑いが生じないように、素材だけは早めに」

Noismの公演では、リノリウムと呼ばれるフロアシートのほか、絨毯、布、人工芝、砂など多種多様な床材が使われてきた。新品のリノリウムを使う場合、滑り止めの松ヤニがよく染み込むよう、まず清掃用の床磨き機でコーティングを剥がすのだとか。「舞踊家には稽古場に敷いている踊り込んだリノリウムがベストですが、新品の場合は手を加えて微調整しています」

井関は言う。「作品が決まると、まず『今回の床はなんですか?』と訊きます。靴下なのか裸足なのか、あるいはシューズなのかも重要。床が決まったら靴下をいろいろ試します。高級なものは意外とダメで、市販の安価なものに工夫を施したり、オーダーしたり。床と履き物の相性は永遠のテーマですね」



「NINA—物質化する生け贄」(2008年)

©篠山紀信

\*リノリウム=木粉・コルクなど自然素材でつくられた床材で、舞台用は薄いマット状になっている。耐久性が高くゴムのような質感が特徴。

# 舞踊家の身体に作用し 皮膚感覚と呼応する 「床」との関係

舞踊家の鋭敏な感覚とダイレクトに響き合う、ステージの「床」。公演ごとに多彩な床を、演出振付家と舞踊家はどう捉えているのか。Noism芸術監督の金森穰と副芸術監督の井関佐和子に聞いた。

## ワタシのNoism 公演Report



Noism1 新作「Liebestod—愛の死」レバード「Painted Desert」

幕が開いた瞬間に飛び込んでくる、過去に経験したことのない世界観に思わず息のみましました。人間離れした肉体美が織りなすNoismの新作は、“細胞で感じる”まさにそんな作品です。

特に、副芸術監督を務める井関佐和子さんの圧巻のステージ。タイトルにある「愛の死」を強靱な肉体で表現する姿は、瞬きをする間もありません。頭で理解するのではなく、自然と肌に浸透してくるその圧倒的な感性を味わってください。自信を持って言えます。Noismの世界観を感じないのは損です!



岡 拓哉  
UX新潟テレビ21アナウンサー。新潟の旬がわかる。朝の情報番組「いがたLive!マナトク」(月~金9:55~10:30)を担当。

## 新潟国際ダンスフェスティバル(NIDF)2017参加作品 Noism1『NINA—物質化する生け贄』

**Noism1初期の代表作、衣裳を一新し待望の再演!**  
演出振付:金森穰 音楽:トン・タツ・アン  
衣裳:廣川玉枝(SOMA DESIGN) 椅子:須長檀  
オリジナル照明デザイン:金森穰、森島都絵 出演:Noism1  
日 時:2017年12月15日(金)19:00、16日(土)17:00、17日(日)15:00  
会 場:劇場  
料 金:[一般]S席¥4,000 A席¥3,000  
[U25]S席¥3,200 A席¥2,400

取材・文:松丸亜希子

私たちはNoismの活動を応援しています



## 活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援して下さる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは <http://noism.jp/support/> お問い合わせはりゅーとびあ事業企画部(TEL.025-224-7000)まで。

# RYUTOPIA NAVIGATION 2017 SUMMER/AUTUMN

2017年、夏～秋のおすすめ公演をピックアップ。  
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅーとぴあカレンダーをご覧ください。

## りゅーとぴあで、名手を聴く。

この秋、りゅーとぴあには名だたる手練が次々と。豪華演奏陣の実力、コンサートホールで堪能しよう。

予期せぬ附合、偶然の一致ということがあります。今年10月、我が国を代表するオーケストラの名手たちが次々にりゅーとぴあに登場するのは意外な聴きもの、うれしい驚きと言えましょう。  
まず10.6(金)山本真希オルガンリサイタルには、東京フィルの若きフルート首席奏者、神田勇哉が登場。優美なフォーレの「シシリエンヌ」を奏でた後は、ジャン・アラン作曲の「フルートとオルガンのための3つの楽章」を山本と共に演奏します。わずかに29歳で第二次世界大戦の戦場に没したアランでしたが、フランス音楽の黄金期を体現した、幻想美と荒々しさが同居する傑作をご堪能ください。  
続く10.8(日)茂木大輔のオーケストラ・コンサートは、目からウロコの名解説が毎年のお楽しみですが、演奏陣も豪華。コンサートマスターは群馬交響楽団コンマスの伊藤文乃。弦楽器には他にN響のヴァイオリン宇根京

子、チェロ藤村俊介。管楽器にもオーボエ池田昭子、クラリネット伊藤圭とN響奏者がぞろり。ファゴットも新日本フィル首席の河村幹子と、名だたる手練が集まります。例年、充実した響きが聴けるのは、こういった名手たちが意気を感じて集まるからでしょう。今年も楽しみです。  
最後は10.17(火)1コイン・コンサート「弦楽三重奏」。満を持して、我が東京交響楽団の弦楽器群をリードする3人、ヴァイオリン水谷晃(コンサートマスター)、ヴィオラ青木篤子(首席奏者)、チェロ川井真由美(フォアシュビラー)が登場します。りゅーとぴあの響きを知り尽くした彼らがステージに立つとき、およそ3人とは思えない重厚なハーモニーが鳴り響くことでしょう。  
聴き比べてもよし、どれか一つを聴いてもよし。10月はりゅーとぴあコンサートホールにGo!

### 山本真希オルガンリサイタルシリーズ グレンツィングオルガンの魅力No.23 フランスの音楽 ～フランス古典期から近現代までを彩る作品～

■10.6(金)19:00開演  
■コンサートホール



山本真希 (りゅーとぴあ専属オルガニスト) 神田勇哉 (東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者)

### 茂木大輔の オーケストラ・コンサートNo.13 チャイコフスキー: 交響曲第5番+第6番「悲愴」徹底解説!

■10.8(日)16:00開演  
■コンサートホール



茂木大輔 池田昭子

### りゅーとぴあ 1コイン・コンサートVol.92 多彩な響き「弦楽三重奏」

■10.17(火)11:30開演  
■コンサートホール



B'iigata Trio(弦楽三重奏)

## 秋の東京交響楽団 — ここには、人の思いの全てがある。

望郷の傑作と、壮麗な秘曲と。

東京交響楽団 第102回新潟定期演奏会  
■9.24(日)17:00開演 ■コンサートホール

第2楽章の旋律を聴くと、つい心の中で「遠き山に日はおちて」と歌ってしまう…。ドヴォルザーク「新世界より」は最初から最後まで、抒情的メロディが満載。さすがはブラームス羨望のメロディ・メーカーが残した傑作です。一方のヤナーチェク「シンフォニエッタ」は、演奏されることの少ない秘曲。なぜなら、演奏にはトランペット奏者が12人も必要だから。壮麗この上ない響きがホールを埋め尽くします!この機会をお聴き逃しなく。



ヘルマン・ホイマー(指揮) マティアス・ヘフス(トランペット)

闇の中の激情か、極彩色の官能か。

東京交響楽団 第103回新潟定期演奏会  
■10.29(日)17:00開演 ■コンサートホール

一筋縄ではいかない作曲家の代表格がショスタコーヴィチ。社会主義体制の下、時には命の危険を感じながら生み出した音楽は、どこか闇の底から聴こえてくるような気がします。今回はヴァイオリン協奏曲第1番を、興奮必至、名手神尾真由子のソロで。後半は交響曲「シェラザード」、新潟定期初登場!絢爛豪華な音楽絵巻ですが、指揮をとるのがポストロックなどジャンル横断で活躍する鬼才ビャルナソン。やっぱり一筋縄ではいかない?



ダニエル・ビャルナソン(指揮) 神尾真由子(ヴァイオリン)

## 夏は家族で楽しもう

親子いっしょに観て、聴いて、そして家に帰ってから話したくなる。  
そんな公演がこの夏も目白押し。どうぞご家族揃ってお出かけください。

誰もが知っている名曲にのせて、美しき「四季」を歌う。

新潟市ジュニア合唱団 第27回定期演奏会  
■7.23(日)15:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

ヴィヴァルディの「四季」といえば、イ・ムジチ合奏団の演奏で世界中に知られた名曲。趣きある調べに日本語の歌詞をつけて歌います。続く第2部は各国のおいしい食べ物や飲み物を織り込んだ、楽しい「くいしん坊の世界旅行」。そして第3部はグリム童話の中から、ご存知「ブレーメンの音楽隊」を合唱ミュージカル仕立てでお贈りします。新潟県民会館 大ホールの舞台いっぱいに広がる、総勢130人の迫力あるステージをお楽しみください。



ジュニアならではの真摯さと若さ溢れる「チャイ5」に乞うご期待!

新潟市ジュニアオーケストラ教室 第36回演奏会  
■9.17(日)14:00開演 ■コンサートホール

メイン・プログラムのチャイコフスキーの交響曲第5番は、勇壮で絢爛豪華な響きやロマンチックで美しいメロディ、楽しいワルツ等、オーケストラの魅力がたっぷりと感じられる曲。中・高校生中心の上級合奏が挑みます。小・中学生中心の初級合奏は楽器の音をホールいっぱいに響かせ、アンサンブルの楽しさを身体中で表現します。それぞれの持ち味を生かしたプログラムは、音楽好きなお子さんや楽器に興味のある方、クラシック音楽ファンの方にも幅広くお楽しみいただけます。



さらなる飛躍を目指して、挑戦は続く。これぞまさに、真剣勝負。

新潟市ジュニア邦楽合奏団 第22回定期演奏会  
■7.30(日)14:00開演 ■新潟市音楽文化会館

今年の定期演奏会もジュニア邦楽合奏団は「攻め」の姿勢で臨みます。初・中・上級それぞれの合奏はもちろんのこと、新曲初演や全員合奏など、新たな挑戦が盛りだくさん。中でも今回の聴きどころは、中級合奏「風の音・波の音・海の音」(初演)と、三味線と十七絃という珍しい編成による上級合奏「海鳴り」。いずれも聴きごたえ抜群の作品です。夏の熱さも吹き飛ばすような気迫のこもった演奏を聴きに、音楽文化会館へお越しください。



夏のAPRICOTは大人気レパートリー「小公女」を北区文化会館で!

りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コースAPRICOT2017夏季公演「小公女」  
■8.11(金・祝)・12(土)両日12:30開演・17:00開演 ■新潟市北区文化会館

「家族で感動できる舞台」を目指し、子どもたちが主体となって作品創りに取り組むAPRICOT(アプリコット)。今年の夏季公演では、再演を重ねる人気レパートリーとしてお馴染みの「小公女」を新潟市北区文化会館で上演します。本作は、逆境の中でも愛と誇りを失わず、強く生きる少女セーラの姿を描いた物語です。読んだ人に勇気を与えてくれる児童文学の名作を、舞台を彩る豪華な生演奏と共に描きます。夏休みは、ぜひご家族で素敵な観劇体験を!



2012夏季公演「小公女」より

今年も開催!  
オーケストラ・コンサートがお得に聴けちゃいます!

りゅーとぴあ特別コンサート～東京交響楽団名曲コンサート～  
■11.1(水)18:30開演 ■コンサートホール

毎年秋、新潟市の小学5年生全員を招待する「わくわくキッズ・コンサート」の一般向け公演。オーケストラの楽しさをいっぱい詰めた、ビックリ箱のような1時間のコンサートです。名曲を集めたプログラムや演奏に合わせた楽器紹介、指揮者・飯森範親氏の解説トークもあるので、普段クラシックになじみがない方にもおすすめ。ホール中の空気を震わせて鳴り響く、圧倒的なオーケストラのサウンドを、ぜひ一度ご体感ください。



2010年ジュネーヴ国際コンクール優勝。  
3年ぶり、待望のリサイタルツアーが新潟に!

萩原麻未ピアノ・リサイタル  
■11.23(木・祝)14:00開演 ■コンサートホール

2016年3月の東響新潟定期第94回のソリストとして、色彩豊かなラヴェルのピアノ協奏曲で聴衆を熱狂させた萩原麻未。「今度はぜひリサイタルで聴きたい」との声にお応えし、新潟公演が実現しました。コンクール制覇の実力派が、さらなる経験を重ね魅せる超絶技巧満載のリスト「パガニーニによる大練習曲」、シューマン初期の傑作「謝肉祭」等、ピアノファンなら絶対聴き逃さないプログラムです。



萩原麻未

2003年度トニー賞3部門ノミネートの傑作ミュージカル。  
楽しい音楽にあわせて心も躍る、必見の舞台。

ブロードウェイミュージカル「フロッグとトード ～がま君とかえる君の春夏秋冬～」  
■8.14(月)13:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

原作は、日本でも高い人気を持つアーノルド・ローベルの児童文学書「ふたりはともだち」。作中の「おてがみ」は小学2年生の国語の教科書にも採用されています。川平慈英と鈴木壮麻が演じる2匹のカエル・がま君とかえる君が、本の世界から飛び出してくり広げる、おかしくも心温まるストーリー。今年の夏休みは、親子そろってブロードウェイの本格的ミュージカルをお楽しみください。



2015年公演より

新潟の夜を彩り続け、湊町新潟の情緒や歴史を感じさせる  
古町芸妓の磨きあげられた芸を堪能しよう。

第二十九回ふるまちな新潟をどり  
■9.24(日)12:00開演・15:30開演 ■劇場

北前船が日本海を往復していた江戸時代中期、新潟の湊には米や品物だけでなく、人や文化の交流により特有の文化や芸能が生まれ、新潟の花街はつくられてきました。この時代に発祥して、長い伝統と格式を誇る古町花柳界。大正末から昭和初期の最盛期には古町芸妓は300人を超え、全国屈指の花街として京都祇園と並び称されました。普段は料亭のお座敷でなければ観ることのできない古町芸妓の磨きあげられた芸を、芸妓総出演により劇場の舞台にて披露いたします。



フランスの劇作家シュミットの最高傑作!  
今、二人の男たちの心理ゲームが始まる!

「謎の変奏曲」  
■10.3(火)19:00開演 ■劇場

1996年にアラン・ドロン主演で初演され、以来世界各国で上演された、フランス発の傑作二人芝居。軽妙なやりとりと緊張感のある会話は、スリリングな心理ゲームとして展開され、物語は衝撃的なクライマックスに! 気鋭演出家・森新太郎、日本を代表する名優・橋爪功、若き実力俳優・井上芳雄という夢のトライアングルにご期待ください。



パリ島での結婚前夜、男女4人が繰り広げる  
大人のための“毒舌”ラブコメディ。

「ミッドナイト・イン・パリ ～史上最悪の結婚前夜～」  
■10.22(日)14:00開演 ■劇場

国民的脚本家・岡田恵和が手掛ける本作のテーマは「結婚」! 本当にこの人と結婚していいのか——結婚前夜の男女の心の揺れを描きながら、愛する“他人”と一緒に生きることを意味を、時にシニカルに、笑いと共に温かく問いかける本作。観たあなたは結婚したくなるのか、それとも……? パリ島の結婚式を明日に控える男女4人が織りなす、ハイスピード毒舌ラブコメディ!



能楽堂で楽しむ秋の風情。  
秋の名月の下で紡がれる物語をご堪能ください。

秋の能楽鑑賞会(宝生流)  
■10.28(土)12:30開演・15:30開演 ■能楽堂

秋の能楽鑑賞会は“名月のもとで”と題し、秋の名月をモチーフにした能をお楽しみいただけます。第1回では十五夜の嵯峨野を舞台にした能『小督』を、第2回では仲秋の名月に照らされ幻の貴公子が舞う、世阿弥の名作『融』を上演します。いずれの回も人間国宝・山本東次郎の狂言もご堪能いただけます。



能「融」

「秋能プレ講座」  
公演の見どころを能楽師がお話やお楽しみでわかりやすく紹介。  
10.7(土)13:00～15:00  
講師：朝倉俊樹(宝生流能楽師)ほか  
会場：能楽堂  
参加費：¥500 ※「秋能」チケット購入者は無料(受付でチケット提示)  
お申込：不要。直接会場へ。  
【お問い合わせ】りゅうとぴあ事業企画部 TEL.025-224-7000

五感で小説を体感!  
白石加代子と佐野史郎による人気企画の新作公演。

白石加代子女優生活50周年記念公演「笑った分だけ、怖くなる」vol.2  
■11.3(金・祝)15:00開演 ■劇場

白石加代子と佐野史郎という強力なタッグなくしては実現し得なかったこの企画。2015年4月にvol.1を上演。今回は筒井康隆、井上荒野の原作2作品を上演。小野寺修二の演出により二人が動き、動き、動く。これは朗読劇? ドラマリーディング? 客席がうねりにうねり、笑いに笑い、そしてえもいわれぬ恐怖。読書中の脳内がそのまま舞台に飛び出し、五感で小説を体感させてくれる。2年の歳月を経て、待望の第2弾が堂々上演決定です。



写真:道忠之

夜会で口説いた仮面の美女…。それは妻だった!  
最高の音楽と笑いとでいっぱいのおペレッタの最高傑作!

ハンガリー国立歌劇場 ヨハン・シュトラウス2世「こうもり」  
■10.29(日)13:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

ハブスブルグ帝国の2大歌劇場——ウィーン国立と共に栄光の座に君臨、それがハンガリー国立歌劇場。世界一美しいとも称される伝統の歌劇場から、本作を知り尽くした指揮者と歌手による極上のオペレッタをお届けいたします。「ワルツ王」ヨハン・シュトラウス2世の音楽は「すべてはシャンパンのせい」という殺し文句でしめくられ、華やかで、コミカルな演技と共に豪華な舞台をお楽しみください。



直木賞受賞作家・恩田陸の小説を  
人気劇団が舞台化!

キャラメルボックス 2017グリーティングシアターVol.4「光の帝国」  
■11.5(日)14:00開演 ■劇場

“人が人を想う気持ち”をテーマに「笑って、泣いて、感動するエンターテインメント作品」を創り続ける演劇集団キャラメルボックス。今年度の作品は、2017年直木賞・本屋大賞のW受賞を果たした人気作家・恩田陸の小説を原作に描くファンタジー・ストーリーです。絶対に知られてはいけない不思議な力を持つ少年の葛藤と成長、そして家族の愛の物語。2009年に初演され好評を博した本作を、さらにパワーアップして皆様にお届けします。



「光の帝国」2009年

380席の濃密な空間で極上の狂言を!  
万作、萬斎の狂言を能楽堂で楽しむ大好評シリーズ。

野村万作・萬斎狂言公演  
■11.11(土)13:00開演・17:00開演 ■能楽堂

人間国宝・野村万作、古典にとどまらず現代演劇の演出や出演、映画主演など八面六臂の活躍をみせる野村萬斎による狂言公演は今年も見逃せません。海外でも上演され好評を得ている名作『川上』を野村万作の至芸で、主人の恋文を届ける太郎冠者(野村萬斎)と次郎冠者(石田幸雄)のやりとりが楽しい『文荷』をご覧ください。役者の息遣いも伝わる能楽堂の濃密な空間で極上の狂言をご堪能ください。



野村万作

野村萬斎

奇跡の「ラ・カンパネラ」でデビューしたフジコ。  
新たにフランツ・リストの名曲に挑む!

フジコ・ヘミング&ブダベスト・フィルハーモニー管弦楽団  
■11.18(土)15:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

ブダベスト・フィルは古くはマーラー、フリッツチャイ、近年はアダム・フィッシャーが指揮を執る名門。ジプシー音楽の伝統を持つ、ハンガリー特有の情熱的な演奏が特色。「ラ・カンパネラ」の作曲家リストもハンガリー出身。ジプシー音楽に影響を受けた、数多くの名曲を残しています。今回フジコが選んだ楽曲は、このリストの名曲中の名曲、ピアノ協奏曲第2番。みずみずしい感性で新しい音楽に挑み続けるフジコ、ハンガリーの情熱との協演に期待ください。



フジコ・ヘミング

ブダベスト・フィルハーモニー管弦楽団

# 物語の女たち

りゅうとぴあ発

シリーズ

第12弾

女優による一人舞台“物語の女たち”シリーズ最新作  
大石内蔵助の妻りくの生涯を、佐久間良子が演じます。

## 『大石内蔵助の妻りく』

【出演】佐久間良子 【音楽・ピアノ演奏】大貫祐一郎  
【原作】平岩弓枝「花影の花—大石内蔵助の妻」(新潮文庫)より 【上演台本・演出】笹部博司(りゅうとぴあ演劇部門芸術監督)

新潟 10.9(月・祝)  
14:00開演/りゅうとぴあ・能楽堂

東京 10.14(土)・15(日)  
各日14:00開演/あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)

“物語の女たち”シリーズは、名作文学の数々から、女優が自らの人生経験を重ねながら、観客とともに物語の人物の一生を体験する朗読劇。シリーズ第1弾として上演した「花影の花～大石内蔵助の妻、りく～」の脚本と演出を刷新し、出演に佐久間良子を迎え、新演出版としてお贈りします。大義に生きた大石内蔵助を満開の花とすれば、その影でひっそりと咲きつづけた可憐な花——花影の花、りくの生涯を、佐久間良子がたったひとりで演じます。



大貫祐一郎  
(音楽・ピアノ演奏)



佐久間良子

## りゅーとびあ改修工事中

りゅーとびあは改修工事により、9月7日(木)まで休館しています。2F共通ロビーへの立ち入り、通り抜けもできませんので、あらかじめご了承ください。9ページに掲載の通り、チケットの販売等は1F事務室にて行っています。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。



2F入口への通路が閉鎖されています。



県民会館側2F入口への立ち入りはできません。



音楽文化会館側2F入口も閉鎖されています。

### 50th Anniversary!

## 新潟県民会館 50周年!

1964(昭和39)年6月16日、新潟県粟島沖を震源とするマグニチュード7.5の地震が新潟を襲いました。この新潟地震に対する、全国からの暖かい義援金を基に、地震の復興を記念し、教育・文化の発展、県民生活の向上に寄与する施設として、1967(昭和42)年に建設されたのが新潟県民会館です。今年でちょうど50年を迎えます。50年の長きにわたって、今もみなさまから親しまれ愛されているホールです。



県民会館北口に建てられた地上20mのシンボルタワー上にある金色のフェニックスは、50年間変わらず新潟の復興を見守ってきました。



県民会館前にある「みちびきの像」。新潟地震のさなかに教え子を懸命に導いている教師の姿を表しています。

### 40th Anniversary!

## 新潟市音楽文化会館 40周年!

県民会館建設から10年後、全国で初めて「スポーツと音楽の都市」宣言をした新潟市が1977年(昭和52年)に建設したのが「おんぶん」の愛称で親しまれる新潟市音楽文化会館です。大・中・小13の練習室と525席のホールを備えており、市民のみなさまの日頃の練習や発表の場として、高い利用率を誇っています。また新潟市ジュニア音楽教室の練習や演奏会場として、活動拠点の役割を担っています。



練習室を主とした目的として建設された公共施設は、全国でも先駆的でした。多様なジャンルの団体が日々活動しています。



ホールはクラシック音楽主体の多目的ホールで、様々な用途で使われています。また練習だけの利用でもお使いいただけます。

### 新潟県民会館のあゆみ

- 1964(昭和39)年  
塚田知事が震災復興記念・新潟県民会館(仮称)構想を発表。
- 1966(昭和41)年  
楠佐藤総合計画(旧 佐藤武夫設計事務所)が設計業者に。
- 1966(昭和41)年9月20日  
起工式(工事総工費9億2,300万円)
- 1967(昭和42)年11月21日  
落成式
- 1986(昭和62)年～1990(平成2)年  
大規模改修(座席入替・バリアフリー等)
- 1998(平成10)年～1999(平成11)年  
大規模改修(耐震補強工事)
- 2007(平成19)年4月  
新潟県文化振興財団が指定管理者となる。
- 2015(平成27)年4月  
新潟市芸術文化振興財団が指定管理者となる。

### 新潟市音楽文化会館のあゆみ

- 1968(昭和43)年  
新潟市が全国で初めて「スポーツと音楽の都市」宣言をする。
- 1975(昭和50)年  
岡田新一設計事務所が設計業者に。音響設計は永田穂建築音響設計事務所に。
- 1977(昭和52)年10月20日  
竣工式(工事総工費12億6,000万円)
- 1977(昭和52)年11月19日  
開館
- 1980(昭和55)年  
ジュニアオーケストラ教室を開設。
- 1990(平成2)年  
ジュニア合唱団を開設。
- 1995(平成7)年  
ジュニア邦楽教室を開設。
- 2000(平成12)年  
大規模改修工事(耐震対策、バリアフリー等)
- 2009(平成21)年  
新潟市芸術文化振興財団が指定管理者となる。
- 2015(平成27)年  
耐震補強工事

## りゅーとびあ等をご利用いただく公演、県内の公立文化施設の自主事業をご紹介します!

本ページはりゅーとびあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとびあ広報営業課まで TEL.025-224-5615

### Around40 memory concert

豪華アーティストが懐かしい名曲の数々を熱唱!

7月23日(日) 15:00開演  
見附市文化ホールアルカディア  
大ホール  
全席指定 ¥5,000(当日 ¥300増)



杉山清貴 辛島美登里 中西保志

【プレイガイド】見附市文化ホール、見附・長岡・三条市内プレイガイド、e+(イープラス) ※イープラスは「Around40 memory concert」のチケットのみ

主催・お問合せ：見附市文化ホールアルカディア TEL.0258-63-5321

### アルカディア アフタヌーンティーサロン 中嶋朋子朗読会

演目「とりつくしま」より 筑摩書房 東直子著  
構成/栗田芳宏  
出演/中嶋朋子 加藤博久 栗田芳宏

7月30日(日) 15:00開演  
見附市文化ホールアルカディア  
小ホール



全席自由 ¥3,000(当日 ¥300増)  
1ドリンク付(ハーブティー、コーヒー)

### 『木の温もりの音楽』と映像のコラボレーションコンサート 風景旋律

vol.9 ちー散歩 ～高橋千尋(やまさんぽびと)～



出演:市橋靖子(フルート)、川崎祥子(ピアノ)

四季を通じて、お山へお出掛けしている「ちーさん」。「ちーさん」の見る風景を、木の温もりの音楽が彩ります。

9月18日(月・祝)  
昼の部14:00開演  
夜の部17:00開演  
りゅーとびあ スタジオA  
全席自由 各¥2,000(当日 ¥500増)

【プレイガイド】りゅーとびあインフォメーション、ヤマハミュージックリテイリング新潟店、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、コンチェルト

主催・お問合せ：木の温もりの音楽 TEL.080-4511-7494(事務局)

### ドヴォルザーク、マルティヌー、スメタナ、スーク 同じ祖国を持ちながら異なる生き方をした4人の作曲家 TOKI弦楽四重奏団2017 ～ボヘミア音楽の夕べ～



8月8日(火) 19:00開演  
新潟市音楽文化会館  
全席自由 大人 ¥3,000/学生 ¥1,500(要学生証)

【曲目】  
スメタナ/弦楽四重奏曲 第1番 水短調「わが生涯より」  
マルティヌー/弦楽四重奏曲 第7番 H.314 「コンチェルト・ダ・カメラ」  
スーク/テンポ・ディ・ヌエット (ハーブティー、コーヒー)  
ドヴォルザーク/弦楽四重奏曲 第12番 へ長調 作品96「アメリカ」

【プレイガイド】新潟市音楽文化会館、新潟伊勢丹プレイガイド、コンチェルト

主催・お問合せ：TOKI弦楽四重奏団実行委員会 TEL.025-222-0707

### Isis イシス・スタジオAコンサートシリーズvol.14 ソプラノ柳本幸子×ピアニスト田中幸治 with 猪爪彦一(絵画) 【魅惑の秋 クラシックコンサート】



9月29日(金)  
14:00開演  
りゅーとびあ スタジオA  
全席自由 ¥3,000(当日 ¥500増)

【曲目】  
山田耕作、藤井清水、橋本國彦の歌曲  
小林秀雄「落葉松」  
團伊玖磨 歌劇「夕鶴」よりアリア  
ベートーヴェン「ピアノソナタ 悲愴」  
ほか

【プレイガイド】りゅーとびあインフォメーション、コンチェルト

主催・お問合せ：イシス・シリーズの会 TEL.025-201-9063

Niigata International Dance Festival 2017  
新潟インターナショナルダンスフェスティバル  
**NIDF2017**  
世界から新潟へアジアの現在に出会う。

アーティストックディレクター 金森穰

**会場** りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館

**チケット** 一般 ¥4,000 / U25 ¥3,200  
▶セット券による割引あり

**発売日** 一般7月27日(木)  
N-PACmate(友の会)先行7月26日(水)  
▶Noism1のみ一般10月15日(日)、先行10月13日(金)

主催:NIDF2017実行委員会 お問い合わせ:アーツカウンシル新潟 TEL.025-234-4530

2017年9月29日(金) —— **韓国・大邱 Daegu, Korea**  
**大邱市立舞踊団 (DCDC)**  
Daegu Contemporary Dance Company

10月8日(日) —— **シンガポール Singapore**  
**T.H.E ダンスカンパニー**  
T.H.E Dance Company(The Human Expression Dance Company)

10月15日(日) —— **中国・香港 Hong Kong, China**  
**城市当代舞踊団 (CCDC)**  
City Contemporary Dance Company

12月15日(金)-17日(日) —— **日本・新潟 Niigata, Japan**  
**Noism1**  
Noism-RYUTOPIA Residential Dance Company

12月17日(日) —— **国際シンポジウム**

平成29年度 文化庁 文化芸術創造プラットフォーム形成事業

# 風の楽器 パイプオルガン

「オルガンの巨匠」たちが今号からリニューアル。専属オルガニストの山本真希がオルガンという楽器に焦点を当て、楽器のケア、楽器の魅力をご紹介します。

## 第1回 日々の健康チェック 弾きこみ

スペインに工房を置くゲルハルト・グレンツィング氏によって建造されたりゅーとびあオルガンは、4段の手鍵盤と足鍵盤、69ストップ(音色)を持つ国内有数の規模を誇る美しい楽器です。これまで国内外のオルガニストによる演奏会をはじめ、楽器見学ツアーやオルガン講座など多彩なオルガン事業で用いられてきました。

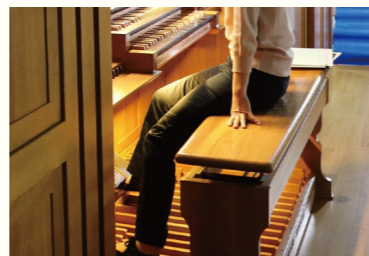
専属オルガニストとして演奏や様々なオルガンの企画にかかわる他、楽器の保守管理のための弾きこみという作業を行っています。長期間、演奏せず放置されたオルガンのパイプには埃がたまり、音が出なくなってしまうことがあります。埃は楽器が損壊する原因となるので、普段からパイプに風を通して埃がたまるように弾きこみ、同時に不具合や故障がない楽器の健康チェックを行うことはとても大切です。また、たくさん演奏することによってオルガンの音色も次第に変化し、良く歌う豊かな響きになるのです。

楽器を良い状態に保つため、日々の弾きこみに加え、グレンツィング社と日本人技師によるメンテナンスが定期的に行われています。このメンテナンスのみならず、長期にわたって楽器を保つために、パイプの清掃、整音、調律、不具合を徹底的に修繕するオーバーホールが15~20年に一度行われます。設置20年を迎える来年には、そのオーバーホールが行われる予定です。

りゅーとびあオルガンは、これまで数多くの方々に大切に守られ、足を運んでくださる皆様とともに歩みを積み重ねてきました。オーバーホール後新しく生まれ変わったオルガンはどんな美しい響きとなるでしょう。改修工事が行われている現在、ホールとともにオルガンが新潟の皆様に愛され親しまれていくことを改めて願いつつ、演奏会の準備に合わせ、メンテナンスやオーバーホールの準備に取り組む日々を過ごしています。



工事中で座席にはビニールシートがかけられていますが、そんな中でも弾きこみをしています。



足鍵盤の響きも念入りにチェックします。

### オルガンひとくちメモ

りゅーとびあパイプオルガンには4,843本のパイプが使われています。長さ6mのものから2cmのものまで。長いパイプは低音、短いパイプは高音を奏でます。



### オルガンを聴きたい!

山本真希オルガンリサイタルシリーズ~グレンツィングオルガンの魅力 No.23 フランスの音楽~フランス古典期から近現代までを彩る作品~  
10月6日(金)19:00 全席自由¥2,000  
スクリーン投影による解説付でオルガンの鍵盤・足元もよく見えます。  
公演詳細は3ページをご覧ください。



## りゅーとびあ SHOP通信 番外編

りゅーとびあインフォメーション(1F事務室内)  
営業時間 11:00~19:00(第2~第4月曜日、7/5(水)~9(日)を除く)  
※1F事務室での営業期間:5/29(月)~9/7(木)

りゅーとびあ改修工事のため、工事期間中、SHOPはお休みしています。2F共通ロビーへの立ち入り、通り抜けもできませんのでご注意ください。インフォメーションは1F事務室に移転し、チケット販売等を行っています。9/8(金)からは通常どおり2Fで営業します。ご不便をおかけしますがご理解ご協力をお願い申し上げます。



### りゅーとびあインフォメーション・1F事務室で営業中!

#### チケット販売

主催公演、貸館公演、市内文化施設主催公演のチケットを取扱っています。公演によってはチケット発売日に込み合う場合があります。工事中につきスペースが狭くなっておりますので、お気をつけてお並びください。



発売日混雑時はこのようにお並びください。

#### チラシ設置場所

りゅーとびあで開催される公演の他、県内外の公演情報、冊子等を設置しています。工事期間中は1F事務室前にチラシラックを設置します。スペースが足りないため、受付数量を制限させていただきます。設置の可否についてはご一任ください。



1F事務室前にチラシラックを移動しています。ポスター等は掲示できませんのでご了承ください。

#### 拾得物のお問合せ

館内での忘れ物、落し物をお預かりしています。お問合せや引き渡しも継続して行います。



会館入口は1F玄関のみです。足場が組まれているのでお気をつけてお通りください。

※古町(FURUMACHI):りゅーとびあに一番近い老舗商店街

## ぶらりFURUMACHI

文・イラスト:迫 一成 (hickory03travelers)

vol.28

### 「穏やかさも刺激もある商店街?」

いつもは次の季節に向けて書かせてもらっているこのコラムですが、今回は今思う事をつらつらと。

今日のことですが、りゅーとびあを拠点に国内外で活動するNoism1の公演を妻と観てきました。ちょっと久々だったので、やっぱり生の舞台はいいですね。同じ人間とは思えませんでしたし良かったです。一生懸命、長い時間考えて作り上げた作品を、必死に鍛え身につけたパフォーマンスで演者がぼくたち観客と向き合う時間。日常生活ではありえない事というか、目にする事がないような高度な身体表現が目前の舞台で繰りひろげられるのです。そんな非日常的な場所が緑豊かな白山公園をはさんで、というところにあるわけですから、古町エリアはめぐまれてるな〜と改めて感じてしまいます。



穏やかな空気が漂う古町商店街にある自分の店や事務所で仕事をさせていただき、アットホームな町内の皆さんとの会話も楽しかったり、とても幸せな現実です。そんな今が続くように、コツコツ頑張りたいと思います。Noismの皆さんのこれからの活動も陰ながら応援していこうと思います。

改修後のりゅーとびあで、秋冬に行われる新潟インターナショナルダンスフェスティバル2017でのNoism1の公演も楽しみです。皆さんもぜひ。

#### PROFILE 迫 一成 Sako Kazunari

1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しむ」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。 <http://www.h03tr.com>

## RYUTOPIA Before? After?



りゅーとびあでのコンサートや舞台鑑賞の前後に立ち寄ってみて。「パートナーショップ」ではお得な特典がいっぱい!

### シャモニー 古町店

1973年の創業以来、自家焙煎にこだわって44年。豆は毎朝本店にて焙煎されます。珈琲はもちろん注文を受けてから一杯、一杯丁寧に煎られ、その深い味わいは珈琲好きの方、そしてりゅーとびあのお客様にも支持されてきました。サイフォンで抽出したシャモニーブレンド珈琲、熱を加えないで抽出される水出し珈琲(アイスコーヒー)が、この度うれしい50円引きに。



新潟市中央区古町通5番町591 2F  
TEL 025-228-7189  
【営業時間】8:00~19:00  
【定休日】1月1日、2日



パートナーショップ 特典 プレンド珈琲・水出し珈琲 各種50円引き

#### パートナーショップとは?

りゅーとびあで開催された公演チケットか、りゅーとびあ友の会 N-PAC mate会員証を提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。詳細はりゅーとびあホームページでご確認ください。 ※公演によっては対象外のものもございます。

セキスイハイム presents  
辻井伸行 ユロフスキ&ロンドンフィル 日本ツアー2017  
欧米を震撼させた鬼才指揮者と名門オーケストラ待望の初来日!!

10月9日(月・祝) 15:00開演 りゅーとびあ コンサートホール ※未就学児入場不可  
SS席 23,000円 S席 19,000円 A席 16,000円 B席 完売 C席 完売 (すべて税込)

チケット 好評発売中  
(プログラム) ワーグナー: (ニュルンベルクのマイスタージンガー) 第1幕への前奏曲  
チャイコフスキー: ピアノ協奏曲第1番 [ピアノ: 辻井伸行]  
チャイコフスキー: 交響曲第5番

特別協賛: セキスイハイム オーケストラサポーター: JTI 辻井伸行オフィシャルエアライン: ANA

宝塚歌劇月組全国ツアー  
新潟公演  
〈主演〉珠城りょう、愛希れいか  
グランド・ロマンス 「鳳凰伝」  
-カラフトトウランドト-  
脚本・演出 木村信司

ショー・ファンタジー 「CRYSTAL TAKARAZUKA」  
-イメージの結晶-  
作・演出 中村暁

2017年11月22日(水)・23日(木・祝) 新潟県民会館・大ホール  
-7月23日(日)チケット発売-  
S席 7,300円 A席 6,000円 (すべて税込)

11/22(水) 昼の部:14時開演 夜の部:18時開演  
11/23(木・祝) 昼の部:11時開演 夜の部:15時開演

※未就学児入場不可 ※開場は開演の30分前 ※公演時間は約3時間(休憩含む) 共催:(公財)新潟市芸術文化振興財団

team Lab★ チームラボ★ 踊る!アート展と、学ぶ!未来の遊園地  
teamLab★ Dance! Art Exhibition, Learn & Play! Future Park

2017年 11月23日(木・祝) ~ 2018年 3月4日(日)  
新潟県立万代島美術館 The Niigata Bandaijima Art Museum

主催 / 新潟県立万代島美術館、TeNYテレビ新潟、チームラボ新潟展実行委員会

世界中で高い評価を得ているデジタルアート作品と、全国各地で子どもたちを楽しませている体験型の作品を結集し、展示室いっぱいに展開します!

〈花と人、コントロールできないけれども、共に生きる -A Whole Year per Hour-〉

電話予約・お問い合わせ [TeNYチケット専用ダイヤル] TEL 025-281-8000 (平日10:00~17:30) 詳しくは TeNYイベント 検索

